

# 氷川神社の摂末社

摂社とは旧官国幣社において境内外に祀られている神社の中で特に本社の祭神と由緒の深い神社を指します。その他の境内外に祀られている神社は末社といえます。官国幣社は神祇官から幣帛(御供え物)が供進された神社を官幣社、国司から幣帛が供進された神社を国幣社といえます。

1 門客人神社(摂社) 御祭神 足摩乳命 手摩乳命

稲田姫命の御親神。須佐之男命が大蛇を退治した後、稲田姫命をめぐり造られた須賀宮の守護を任せられました。江戸期に参道十六丁目辺りから遷座されたと伝えられております。寛文七年造営の社殿は市の文化財指定。

2 天津神社(摂社) 御祭神 少彦名命

大己貴命(大国主神)とともに国作りをした神で医学薬学の神として信仰され、当社では恵比須様とも伝えられております。以前は参道十四丁目辺りに鎮座していましたが明治二十二年にかつての簸王子社の本殿を移築遷座致しました。市の文化財指定。

3 宗像神社(摂社) 御祭神 多起理比売命 市寸島比売命 田寸津比売命

古事記では、須佐之男命が天照大御神に悪心のない事を試した誓約の時に須佐之男命の剣から生まれた神で航海守護の神として尊崇されております。多起理比売命は大国主神の妻となります。弁天島として古くから信仰されております。

4 御嶽神社(末社) 御祭神 大己貴命 少彦名命

大己貴命は大国主神、八千矛神、葦原色許男神など多くの別名があります。寛文七年造営の社殿は市の文化財指定。

5 六社(末社)

六つの神社を祀っている為、六社といえます。御祭神はそれぞれ、住吉神社(底筒男命、中筒男命、上筒男命)、神明神社(天照大御神)、山祇神社(大山祇命)、愛宕神社(迦具土命)、雷神社(大雷命)、石上神社(布都御魂命)。

6 稲荷神社(末社) 御祭神 倉稻魂命

農業や商業の神として信仰される稲荷神社は狐が使いとされています。崇敬者から奉納された連なる朱の鳥居も稲荷神社の特徴です。

7 松尾神社(末社) 御祭神 大山咋命

須佐之男命の孫にあたる神(父神は大男神)で山の神、酒造の神として信仰されます。

8 天満神社(末社) 御祭神 菅原道真公

学問の神として信仰される他、雷神信仰とも融合しております。

9 蛇の池

境内の神池やその先に広がる見沼の水源の一つで氷川神社祭祀の源の地といわれます。



須佐之男命



天照大御神